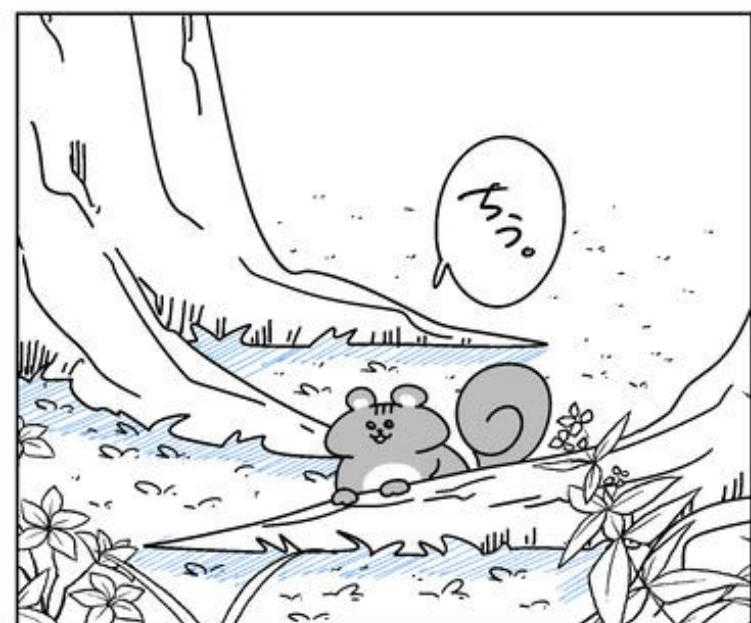
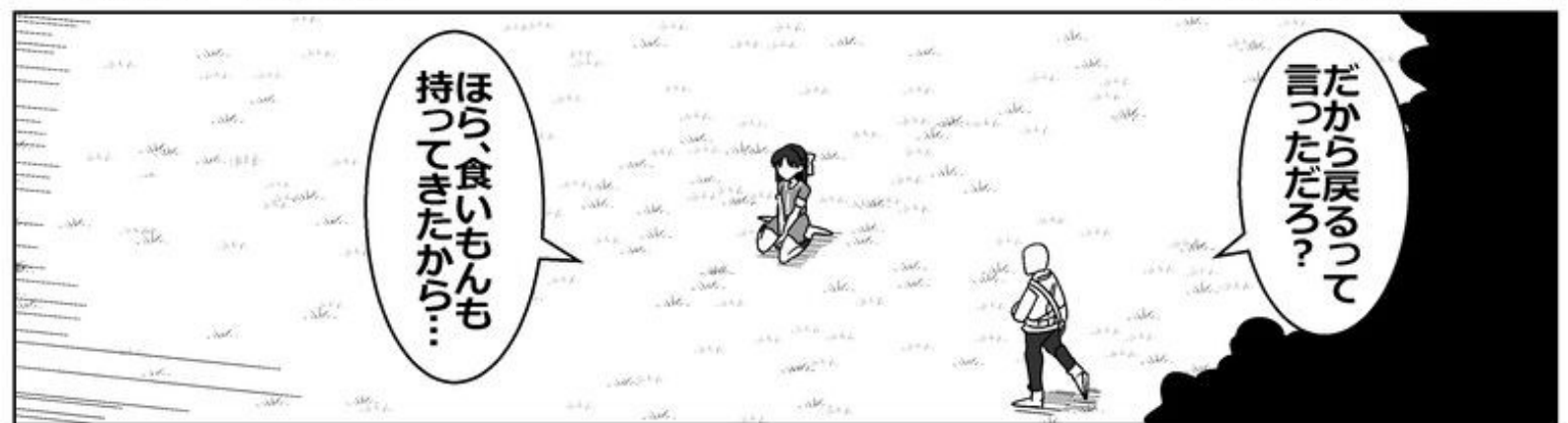
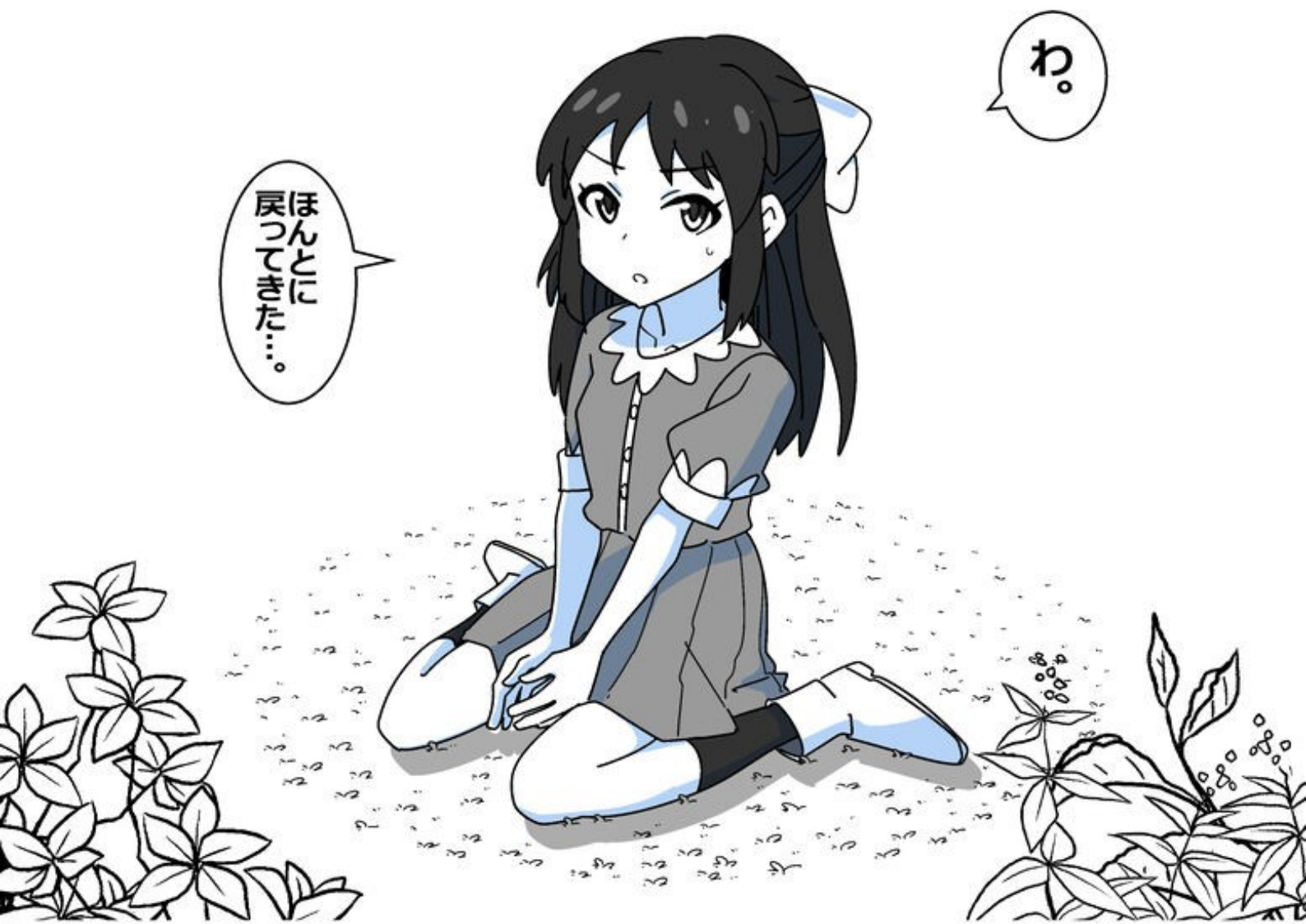
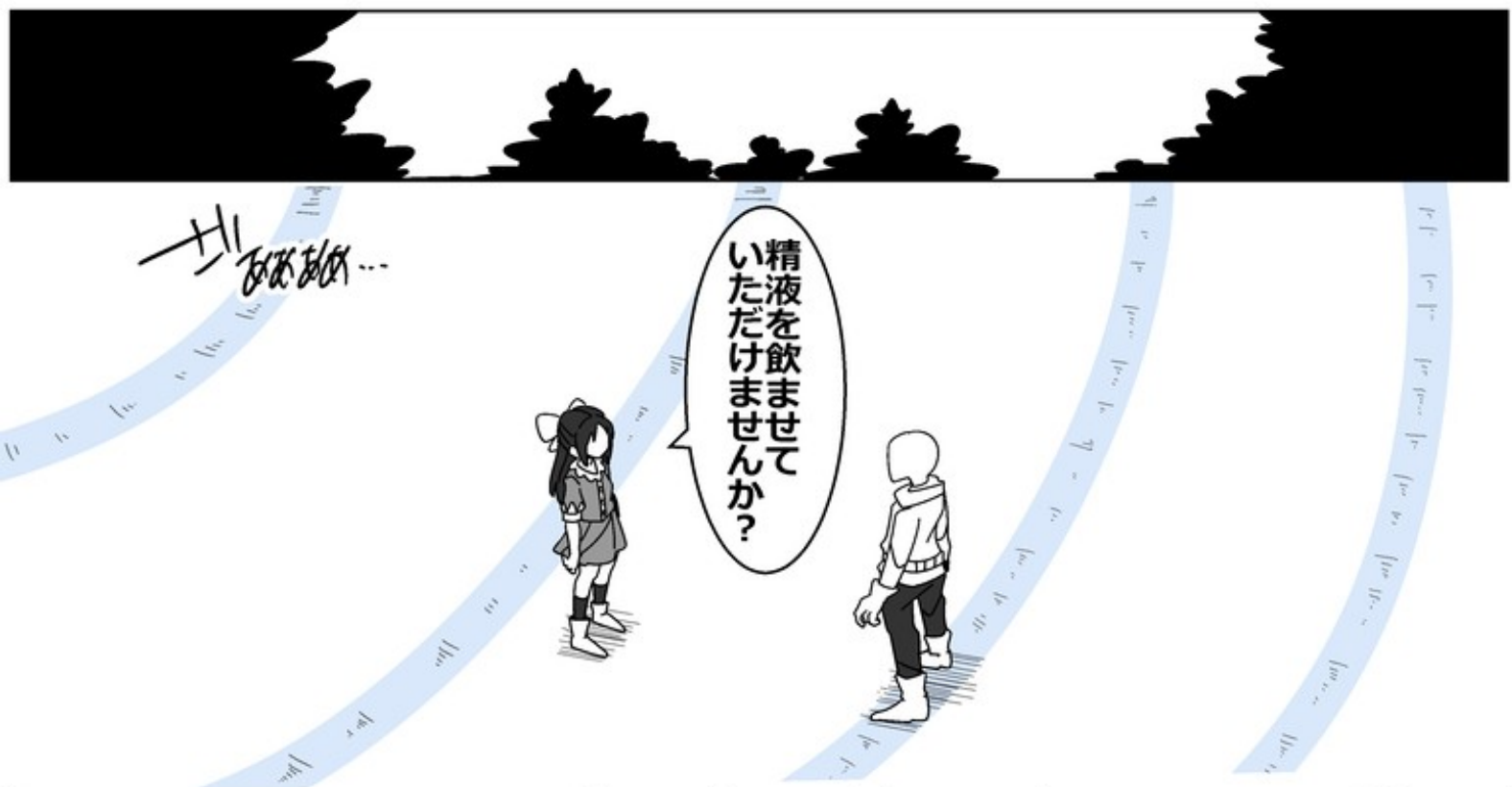


ちちちち...









—ガチガチじゃ  
ないですか。

助けるとか  
何とか言つて…

ほんととはごうい  
期待してたんじゃ  
ないですか？

…ちがう…。

オレは  
ただ…。

どうですか？  
私の舌…。

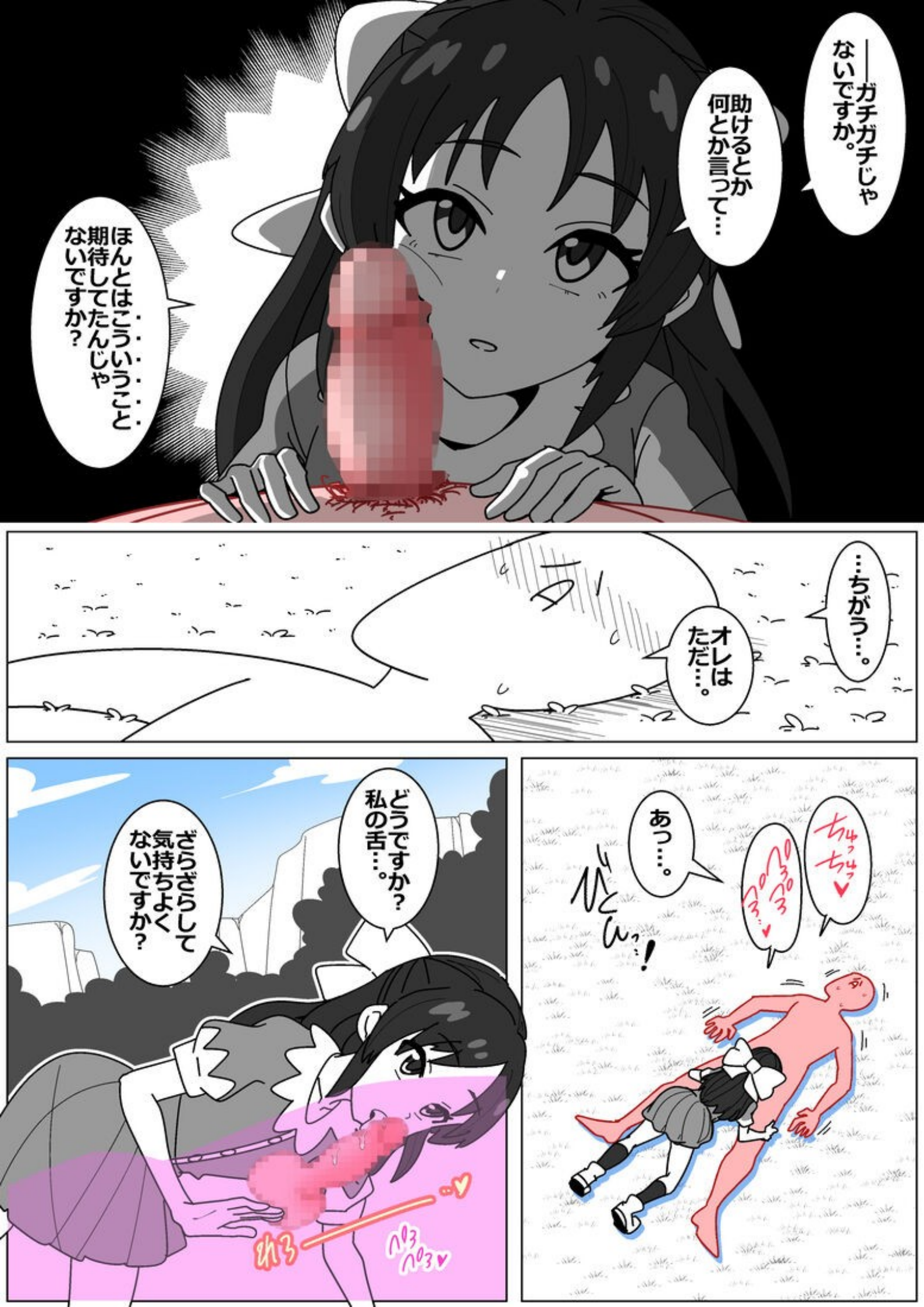
ざらざらして  
気持ちよく  
ないですか？

あ…。

ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ

んっ！



ほか  
ほか

久しぶりの  
真つ当な食事…

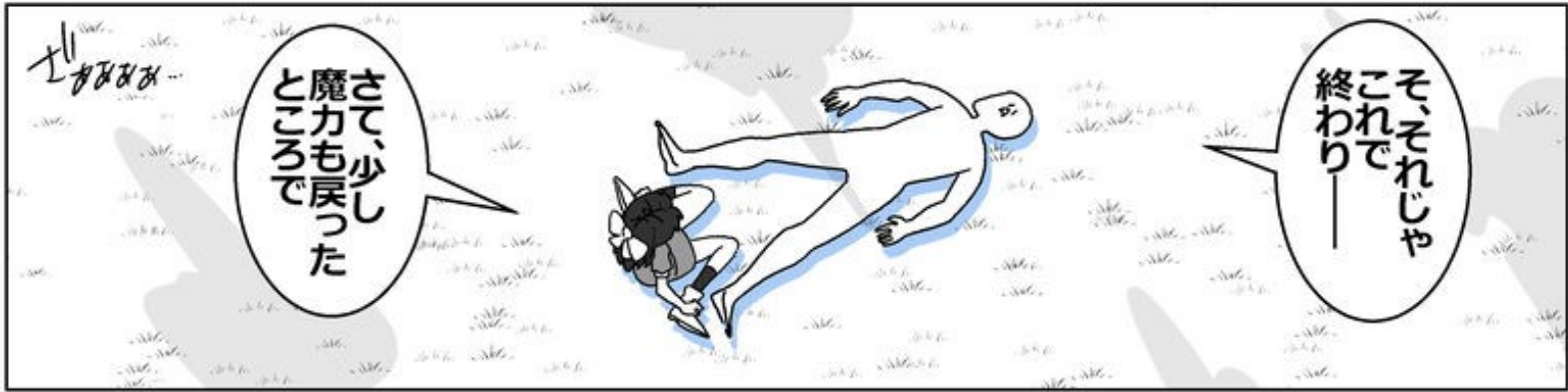
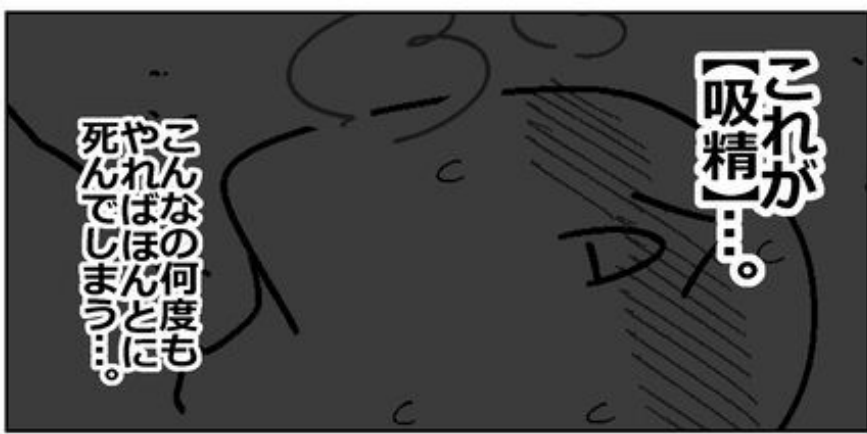
♡

♡

ちゃ  
ちゃ  
ぽ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ





や、約束……!

約束がちがう……!

は、は、は……

言いがかりはやめてください。

別に私、殺す気ありませんし……。

ほっほっほっ♡♡♡

じいちゃん♡

ちゅ♡

ちゅ♡

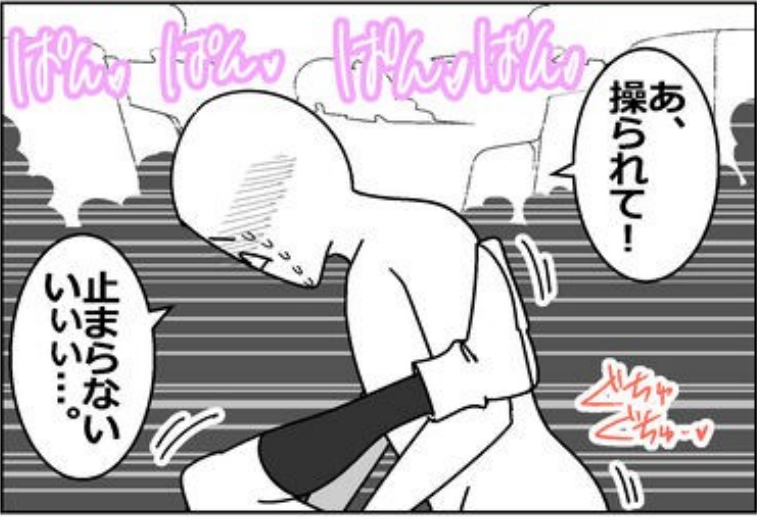
ただ——勝手に腰振って死んでいくのを

止める義理もありませんけど。

あ、操られて!

止まらないいいい……!

ちゅ♡





||—あ...

にーちゃん！

おはよう

あ。

にーちゃん！

もう日暮れ  
だよー。

おうち帰って  
きてー！！

ほっ...

みつけたー！

もう...

返事くらい  
してよー！

ほら、起きて。

母さんがごはん  
作ってくれてるよ。

もうにーちゃん  
起きろってば。

おはよう